

# それでも前へ!

## 年明け学級だより 第3弾!

### 菅山タイムの後半戦 Part2 「正月飾り(しめ飾り)作り」に挑戦!!

12月14日(火)の3・4時間目に、Part2として、菅山区に住む、しめ縄づくりの達人、逸見さんをお招きし、子供たちは「正月飾り(しめ飾り)作り」に挑戦しました。こちらは子供が作品を家に持ち帰りましたので、保護者の皆様も御存じかと思います。そして、きっと、玄関に飾っていただき、新年を迎えられた御家庭も多かったのではないのでしょうか。

今は、工場の普及により物の大量生産が可能ですし、100円均一に行けば様々なものが格安で簡単に手に入ります。でも、昔は一つ一つが手作りです。その手作りをいざ、体験してみました。藁を編んだり、ねじったりとやっぱり一筋縄ではいきませんでした。逸見さんに加え、区長さん、副区長さん、社協の方々にもサポートに入っていたいただき、素敵で、立派な「正月飾り(しめ飾り)」ができました。短い時間でしたが、『本物』に触れることができた子供たちでした。

正月飾り…年神様(新年を司る神様で、元旦に家々にやってきて、1年の幸せや健康をもたらしてくれると言われている神様)をお迎えするためのもの。門松やしめ縄、しめ飾り、鏡餅などがある。  
しめ飾り…しめ縄に飾りを取り付けたもの。「その場所が、年神様にふさわしい神聖な場所です」ということを表している。また、厄除け効果もあり、邪気を家に入れないもの、払ってくれるものでもある。

また、TAさんのお宅から、御厚意により「橙(だいだい)」を子供分、寄贈していただきました。『橙』は、「代々(だいだい)子宝に恵まれ、子孫が何代も家を守り、末永く我が家が繁栄し続けるようにと願いが込められた縁起物」です。本当にありがとうございました。

